

2017年3月期 決算説明会

Infocom Corporation

インフォコム株式会社

2017年4月27日

-  2017年3月期 決算
-  中期経営計画（2017年4月～2020年3月）
-  2018年3月期 業績予想



2017年3月期 決算



中期経営計画（2017年4月～2020年3月）



2018年3月期 業績予想

2017年3月期 決算 ハイライト (連結)

(単位：億円、%)

	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	403.1	417.6	+14.5	+3.6
営業利益 (営業利益率)	44.2 (11.0)	47.7 (11.4)	+3.4	+7.9
経常利益	45.5	48.5	+2.9	+6.5
親会社株主に 帰属する 当期純利益	7.2*	32.6	+25.3	+347.7
1株当たり 当期純利益(円)	26.64	119.28	+92.63	+347.7
ROE(%)	3.5	14.6	+11.1	

* データセンター関連の事業構造改革費用等27.1億円を特別損失に計上

- ◆ 前年対比増収増益 : ITサービスは減収減益となるも、電子書籍配信サービスが順調に推移し、売上高、利益とも過去最高を更新。データセンターの移転も計画どおり進捗。

事業領域及びセグメントの構成

ITサービス セグメント

ネットビジネス セグメント



エンタープライズ

大手企業向け
システム
インテグレーション

- ・ 繊維メーカー
- ・ 総合商社
- ・ 医薬品卸
- ・ 携帯電話会社



サービスビジネス

ビジネスパッケージ
クラウドサービス

- ・ ERP GRANDIT®
- ・ 緊急連絡/安否確認
- ・ 文書管理 その他



ヘルスケア

医療機関向け
パッケージ・サービス

- ・ 病院
- ・ 製薬企業
- ・ 健康系



ネットビジネス

コンシューマー向け
ネットコンテンツ

- ・ 電子書籍
- ・ eコマース
- ・ コンテンツ配信
女性向け、音楽系

ITサービス・セグメントの業績（連結）

（単位：億円、％）

	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	237.3	224.1	△13.2	△5.6
営業利益 (営業利益率)	24.7 (10.4)	19.9 (8.9)	△4.8	△19.5

- ◆売上高：企業向けは好調に推移するも、ヘルスケア事業が診療報酬改定等による医療機関でのIT投資抑制の影響を受け減収
- ◆営業利益：ヘルスケア事業の減収による影響を受け減益

ネットビジネス・セグメントの業績（連結）

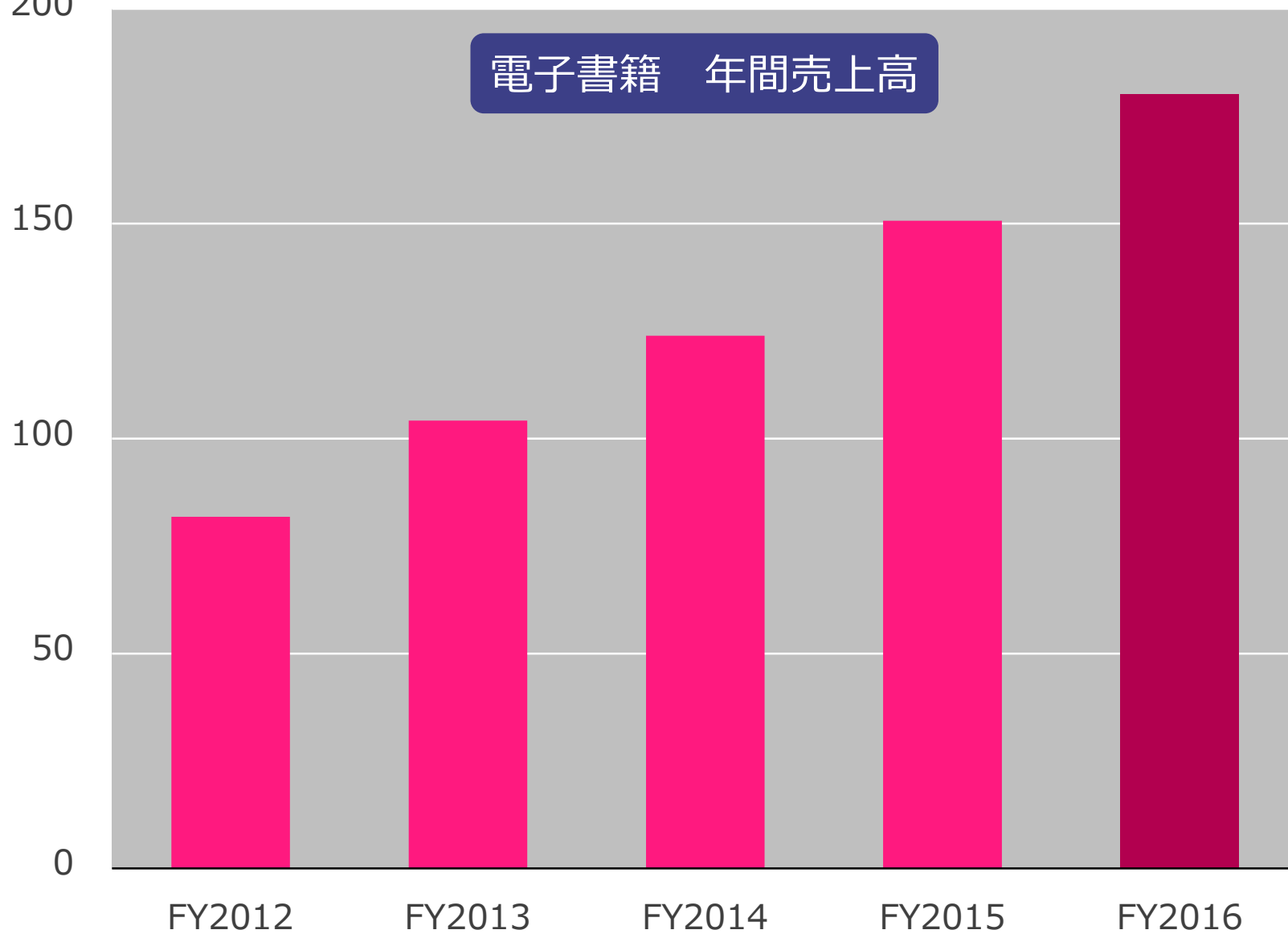
（単位：億円、％）

	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	165.7	193.5	+27.7	+16.7
電子書籍売上高	150.7	180.0	+29.3	+19.4
営業利益 (営業利益率)	19.5 (11.8)	28.0 (14.5)	+8.4	+43.2

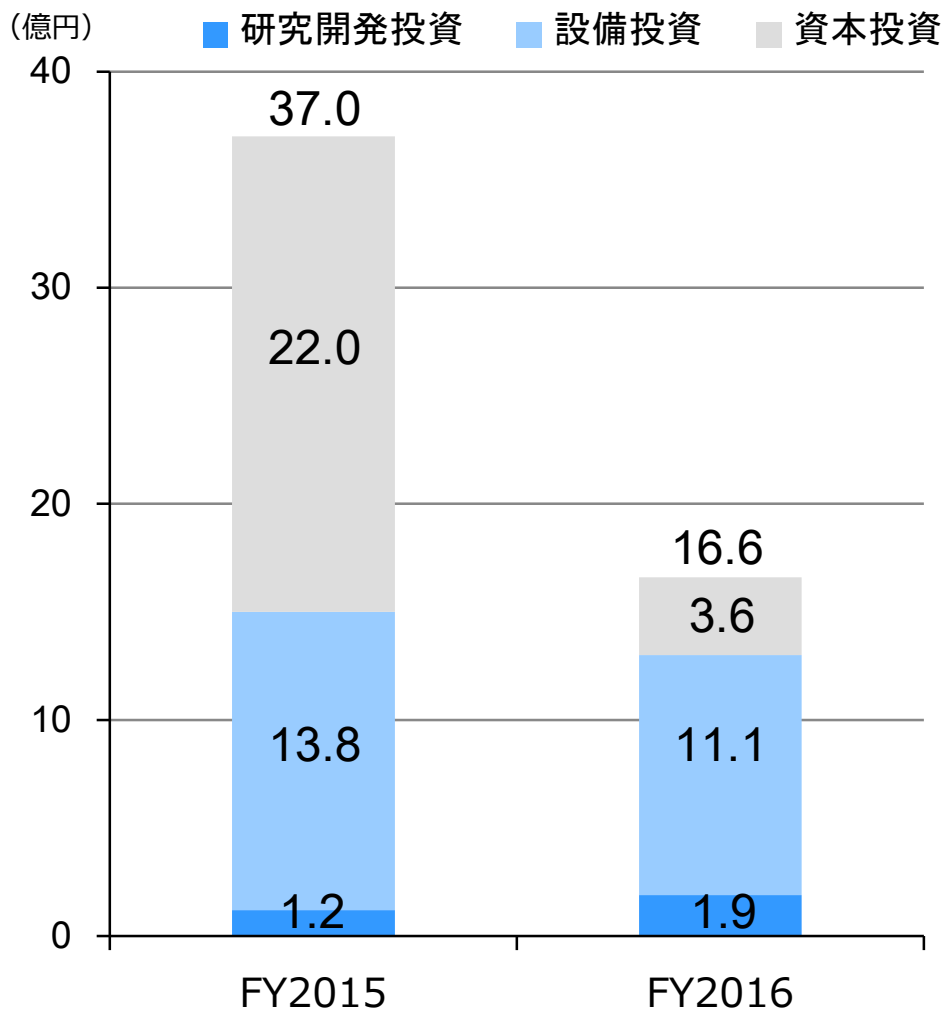
- ◆売上高：電子書籍配信サービスが順調に推移し目標の180億円を達成
- ◆営業利益：電子書籍配信サービスの売上高伸長に加え継続的なコスト削減策及びEコマースの構造改革効果も発現

ネットビジネス 電子書籍配信サービスの業績

(億円)
200

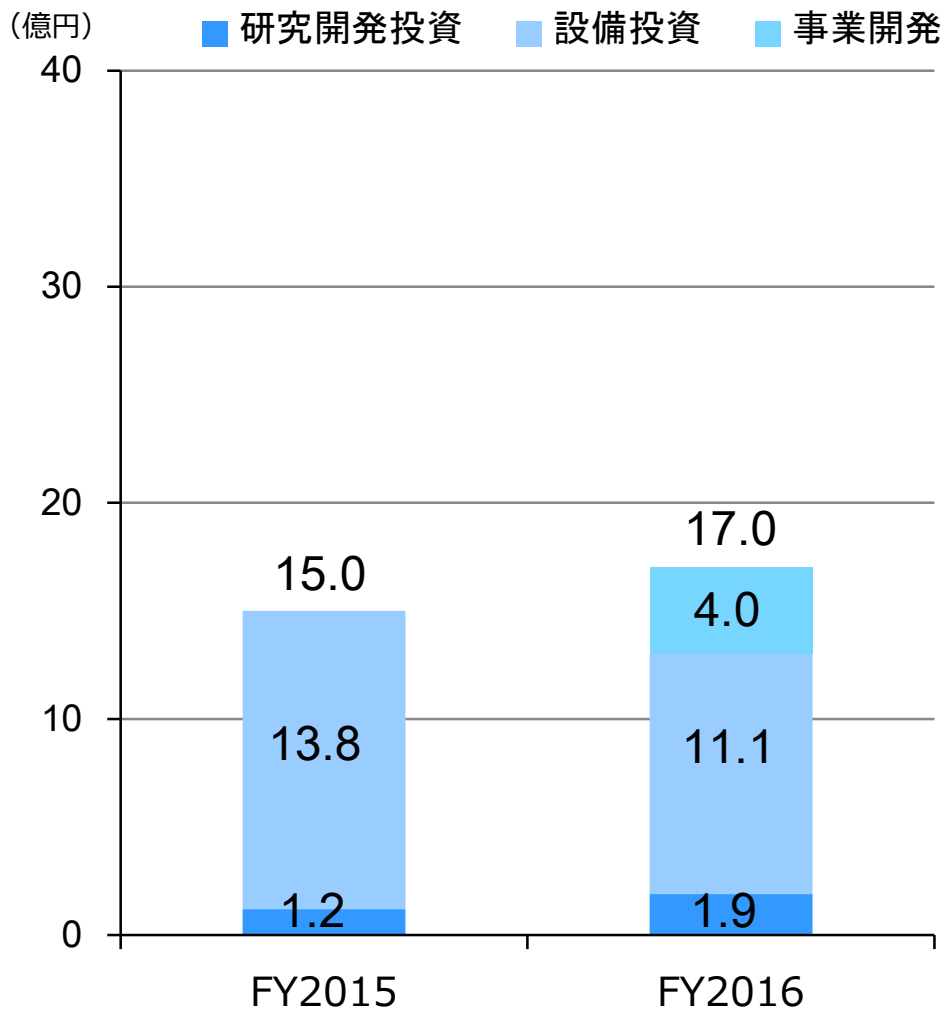


投資実績



	主な内容	(億円)
資本投資	IoTプラットフォーム企業 等	3.6
設備投資	電子書籍配信サービス	11.1
	病院向けシステム	
	製薬企業向けシステム	
	GRANDIT	
	地域包括ケア領域	
	その他	
研究開発投資	AI等、新技術開発 (全社研究)	1.9
	その他	

投資実績

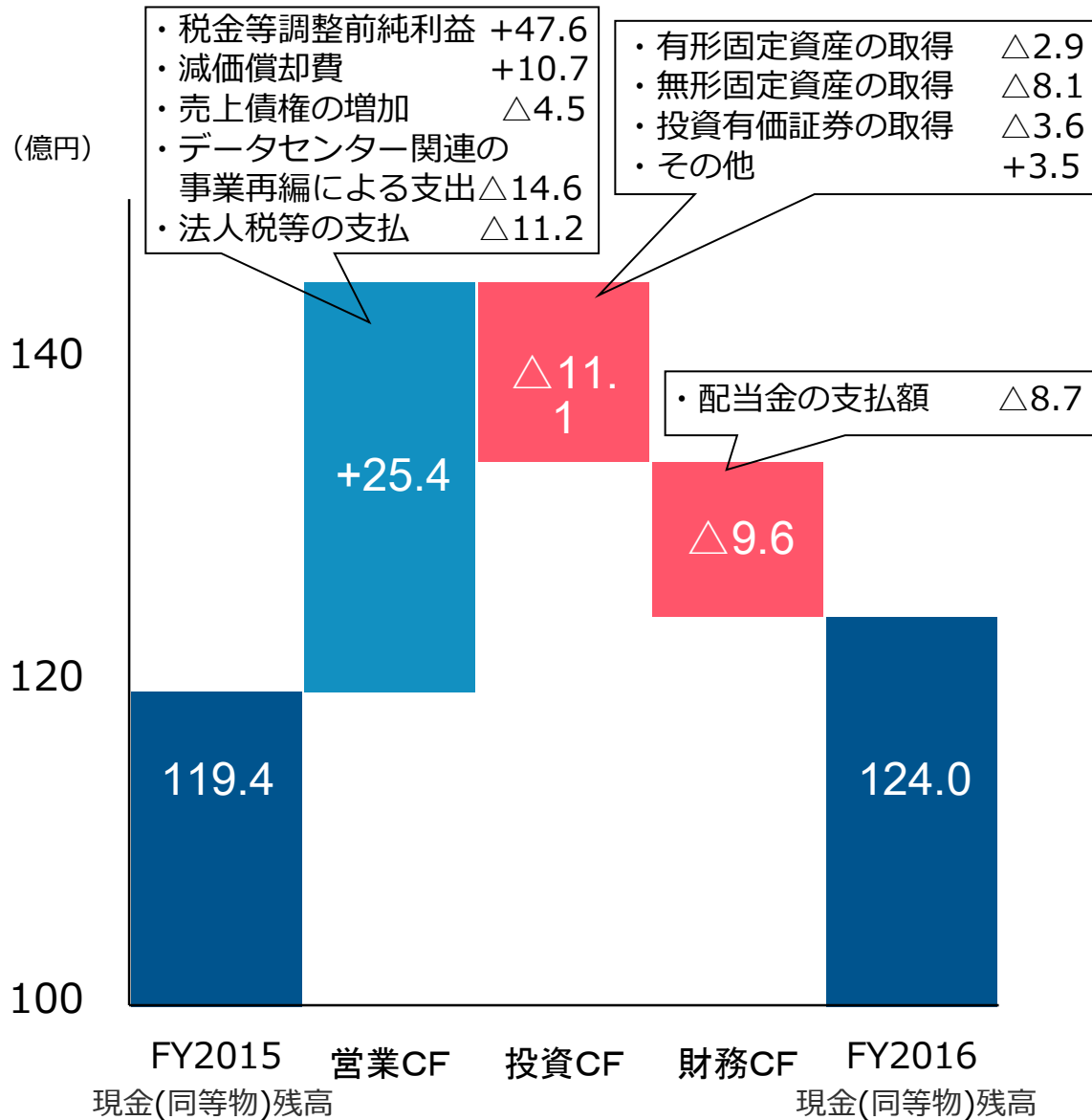


	主な内容	(億円)
事業開発	事業開発要員 等	4.0
設備投資	電子書籍配信サービス	11.1
	病院向けシステム	
	製薬企業向けシステム	
	GRANDIT	
	地域包括ケア領域	
	その他	
研究開発投資	AI等、新技術開発 (全社研究)	1.9
	その他	

貸借対照表（連結）

	2016年3月期末		2017年3月期末			(単位：億円、%)
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	主な増減要因
流動資産	227.5	72.0	237.3	72.7	+9.8	・現金及び預金 +4.6 ・受取手形及び売掛金 +4.1
固定資産	88.6	28.0	88.8	27.3	+0.2	
資産合計	316.1	100.0	326.2	100.0	+10.0	
流動負債	99.2	31.4	86.3	26.5	△12.9	・事業再編損失引当金 △14.6
固定負債	5.4	1.7	3.1	1.0	△2.3	・事業再編損失引当金 △3.6
負債合計	104.7	33.1	89.5	27.5	△15.2	・データセンター関連の事業構造 改革費用等 △18.2
純資産合計	211.4	66.9	236.6	72.5	+25.2	・利益剰余金 +23.8
負債・純資産合計	316.1	100.0	326.2	100.0	+10.0	
自己資本比率	66.5%		72.2%			

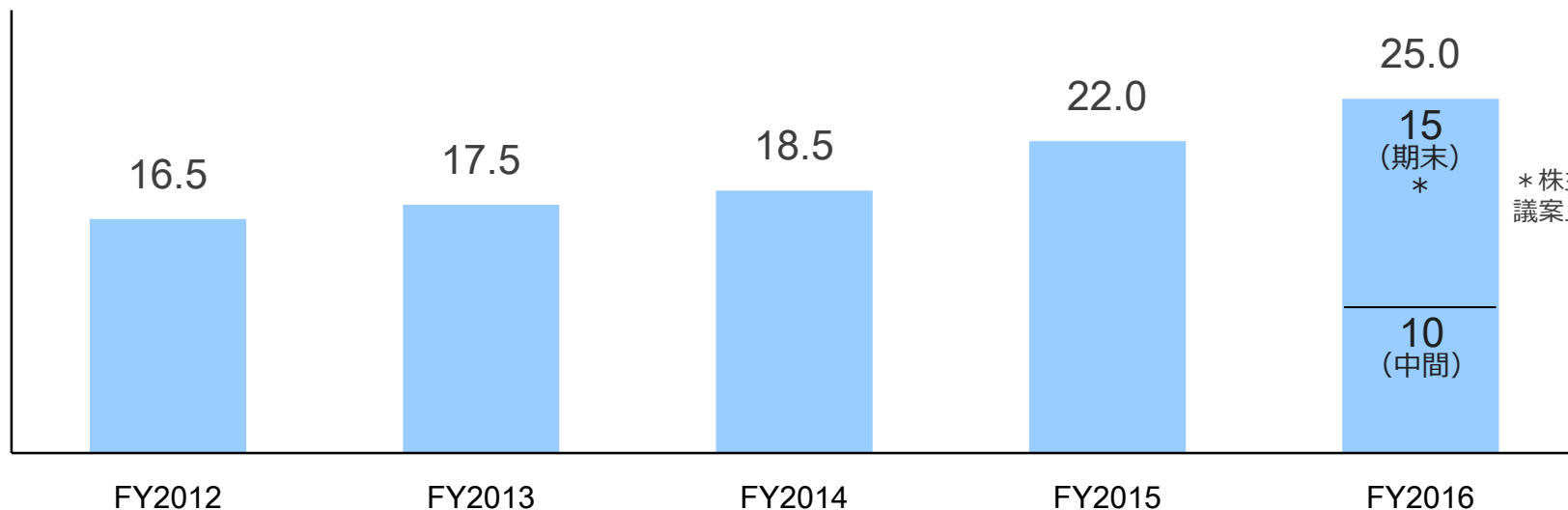
キャッシュフロー（連結）



(億円)

	2016年 3月期	2017年 3月期	増減
営業CF	41.6	25.4	△16.2
投資CF	△35.7	△11.1	+24.6
FCF	5.9	14.3	+8.4
財務CF	△5.7	△9.6	△3.9
現金及び現金同等物 に係わる換算差額等	△0.1	0.0	+0.0
現金及び現金同等物 の増減額	△0.0	4.6	+4.6
現金及び現金同等物 の期首残高	119.4	119.4	△0.0
現金及び現金同等物 の期末残高	119.4	124.0	+4.6

■ 1株当たり年間配当金(円)



* 株主総会に議案上程予定

	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016
1株当たり当期純利益	74円51銭	73円98銭	79円43銭	26円64銭	119円28銭

(注) 当社は、2013年10月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。
株式分割前の1株当たり年間配当金及び1株当たり当期純利益は株式分割を考慮した数値に修正しています。

- ◆ 配 当 : 2017年3月期は中間配当10円と期末配当15円の合計で年間配当金25円を予定
- ◆ 株主優待 : 2016年9月30日現在の株主名簿記載の1単元以上保有株主様を対象に実施



2017年3月期 決算



中期経営計画（2017年4月～2020年3月）



2018年3月期 業績予想

FY2012-FY2016

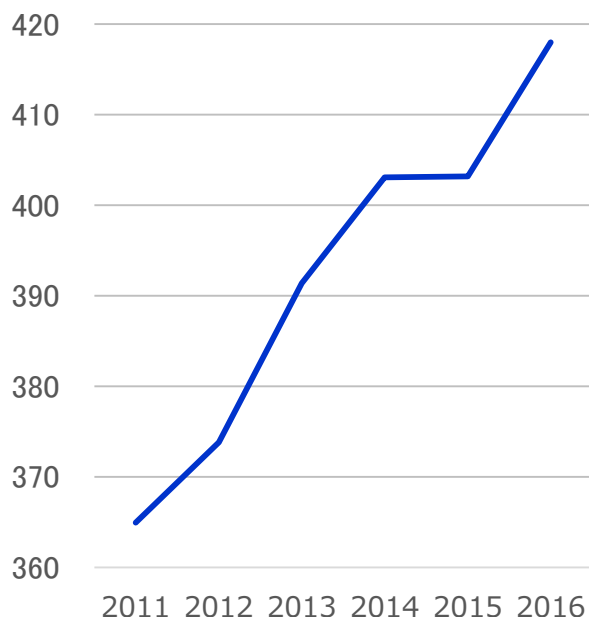
前中期経営計画レビュー

前中期経営計画 総括

- 電子コミックが大きく成長し、5期連続の増収・最高売上更新を継続
- 事業ポートフォリオの見直し、構造改革の推進により収益性の改善

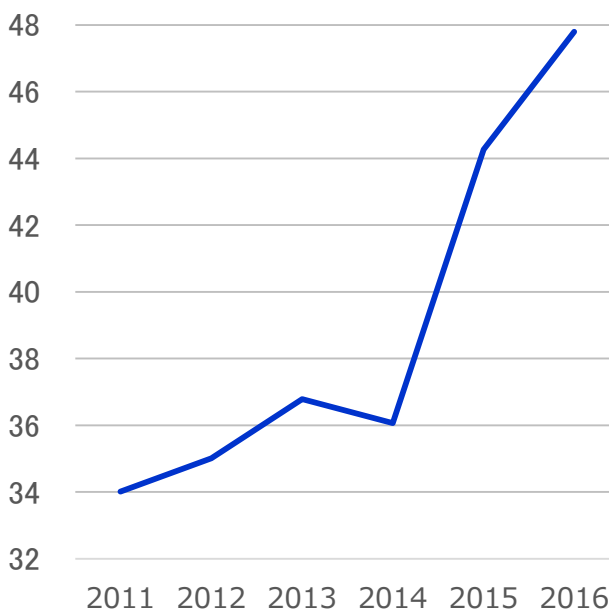
売上高 (億円)

365 → 417



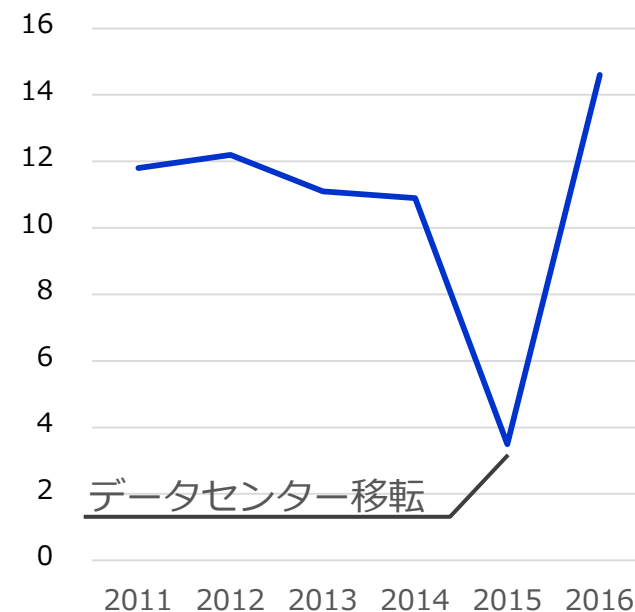
営業利益 (億円)

34.0 → 47.7



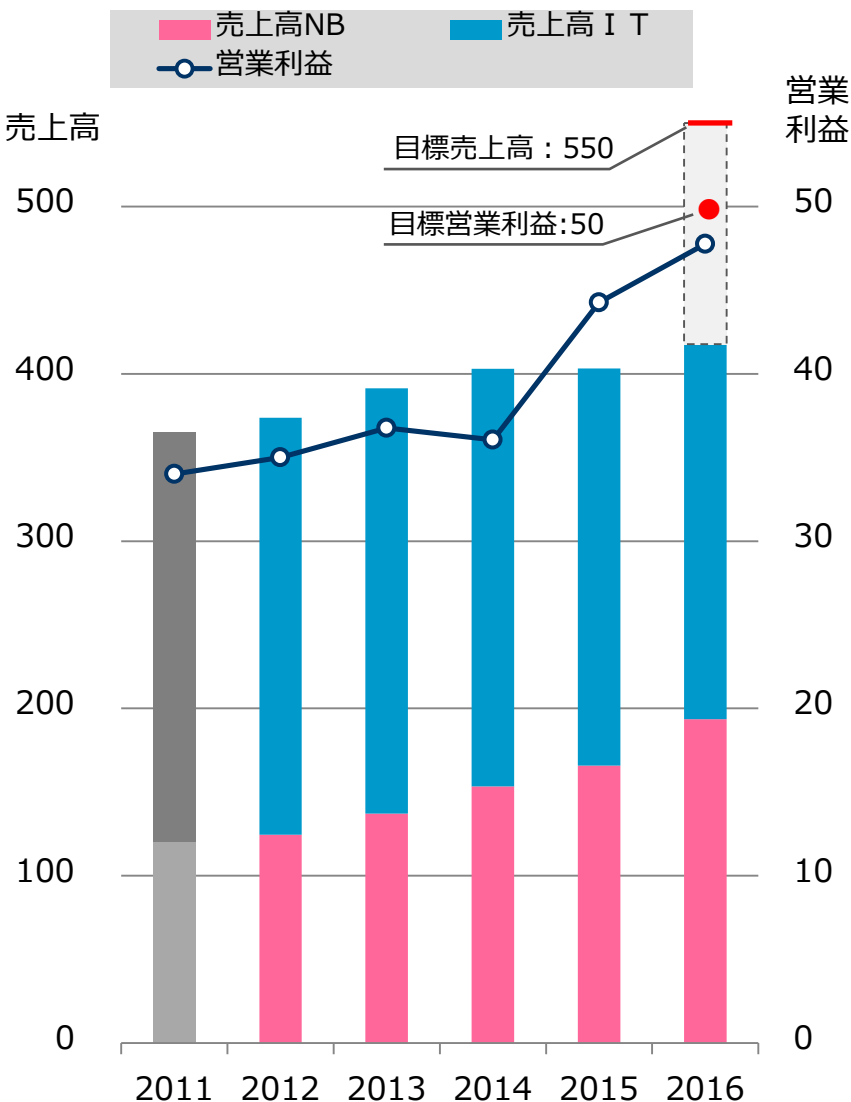
ROE (%)

11.8 → 14.6



前中期経営計画 基本方針と取り組み状況

売上高・営業利益 (億円)



～ United Innovation ・進化～

1

環境変化へのスピーディな対応

- “Infocom Fund” 立上げ：投資総額(上限) **20億**
(事業推進コーポレートファンド)
- “Digital Health Connect”の立上げ
(ヘルスケアIT新規事業創出プログラム)
- 地域包括ケア、IoTを新規注力領域化

2

重点事業領域の業容拡大

- 電子コミック事業の伸長 **73億**→**180億**
(FY2011) (FY2016)
- **M & Aの未達**
- **GRANDITは成長加速に至らず**

3

事業基盤の継続的強化

- 品質を重視した業務プロセスは着実に浸透
- データセンター売却 (保有から利用へ)
- 不採算事業の撤退

FY2017-FY2019

新中期経営計画

IT/ネットビジネス 全般

- ネットビジネスは拡大も企業向けIT市場は横ばい(但し領域によっては市場拡大・縮小がまだら模様)
- AI、IoTを活用したビジネスの急拡大
- ITエンジニアの人材不足が顕著に

医療・介護IT

- 医療IT市場は緩やかに成長
- 介護市場が大きく拡大する一方で、介護者の人材不足が深刻化
介護領域におけるIT市場創出・拡大はこれから

電子コミック

- 電子コミック市場は安定的な成長が続く
- 大手競合との競争は激化

新中期経営計画のポイント

前中期経営計画
(FY2012～FY2016)



新中期経営計画
(FY2017～FY2019)

成長に向けた布石

- ・ Infocom Fund(事業推進コーポレートファンド)
- ・ Digital Health Connect(ヘルスケアIT新規事業創出プログラム)
- ・ 地域包括ケア着手(ソラスト社と業務提携他)
- ・ AI/IoT技術への取り組み

重点事業の業容拡大

- ・ 電子コミック事業の伸長

事業基盤の整備

- ・ 品質重視の浸透
- ・ データセンター売却
- ・ 不採算事業撤退

成長の追求

- ➔ M&Aの遂行
- ➔ AI/IoTを活用したビジネス展開
- ➔ 電子コミック、ヘルスケア事業の成長加速

事業基盤の継続強化

- ➔ リソースの集中
- ➔ 生産性向上

United Innovation “共創”

1

成長の追求

- 電子コミックとヘルスケアを重点事業として成長
- M & Aの積極的推進
- AIやIoTを活用したビジネス展開




2

成長を支える経営基盤の継続的強化

- 品質管理の継続強化とITを活用したサービス品質向上
- 業務プロセス改革による効率化と社会との協業推進の強化
- 事業推進・技術等の人財育成強化

業績目標

- 成長性（売上高、キャッシュフロー）の重視と収益性の維持
- 株主還元強化

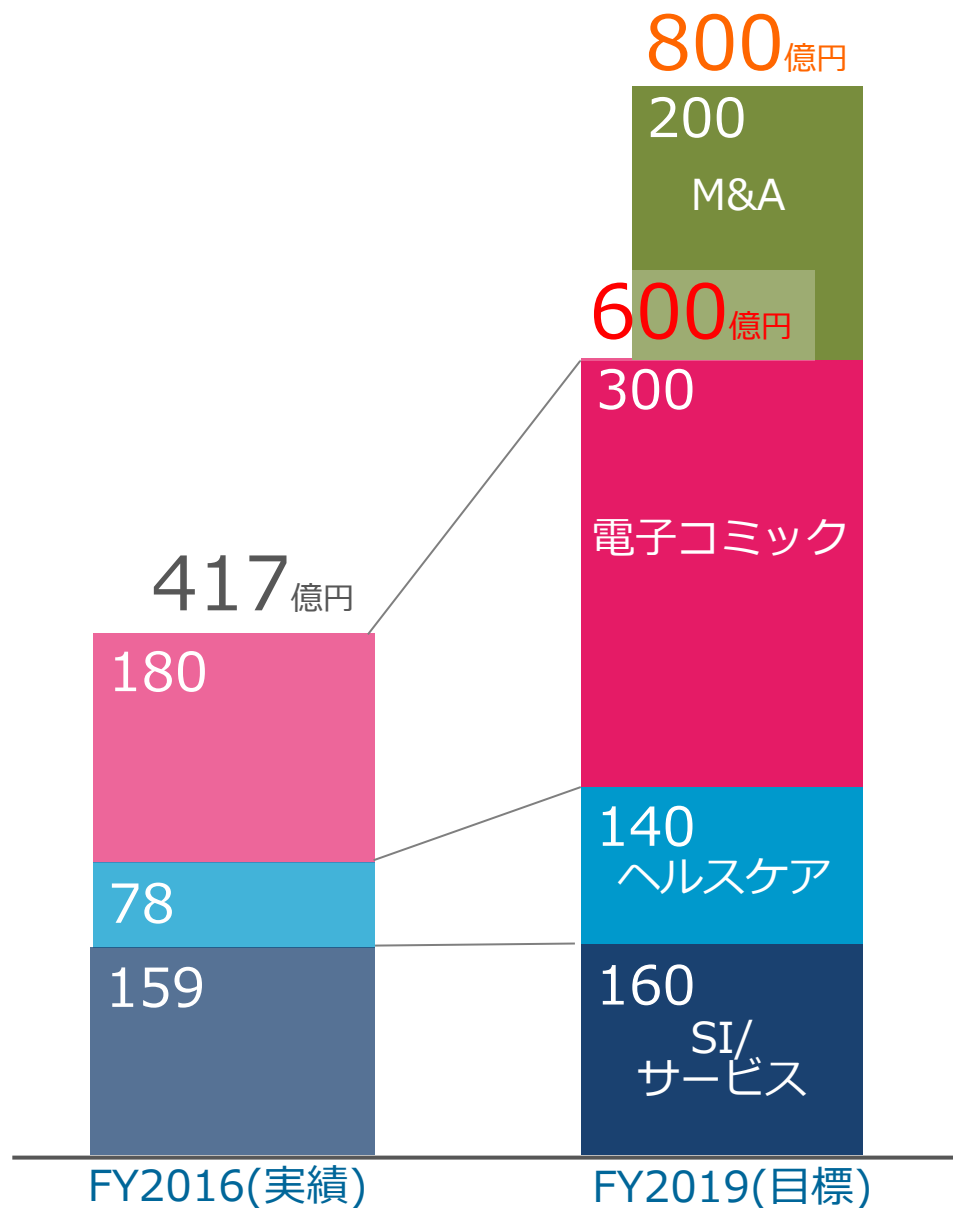
	FY2019 目標		FY2016 実績
 成長性	売上高	600~800億円	417億円
	EBITDA (※1)	70~100億円	58億円
	重点事業比率 (※2)	70%	61.9%
 収益性	ROE	10%以上	14.6%
 株主還元	配当性向 (※3)	30%	21.0%

(※1) 営業利益 + 償却費

(※2) 連結売上高に占める重点事業売上高（電子コミック、ヘルスケア）の割合

(※3) FY2016 実績は、期初配当予想額（1株当たり25円）で算定しています

新中期経営計画の成長戦略



成長の追求

重点事業の更なる集中

ヘルスケアと電子コミックで成長

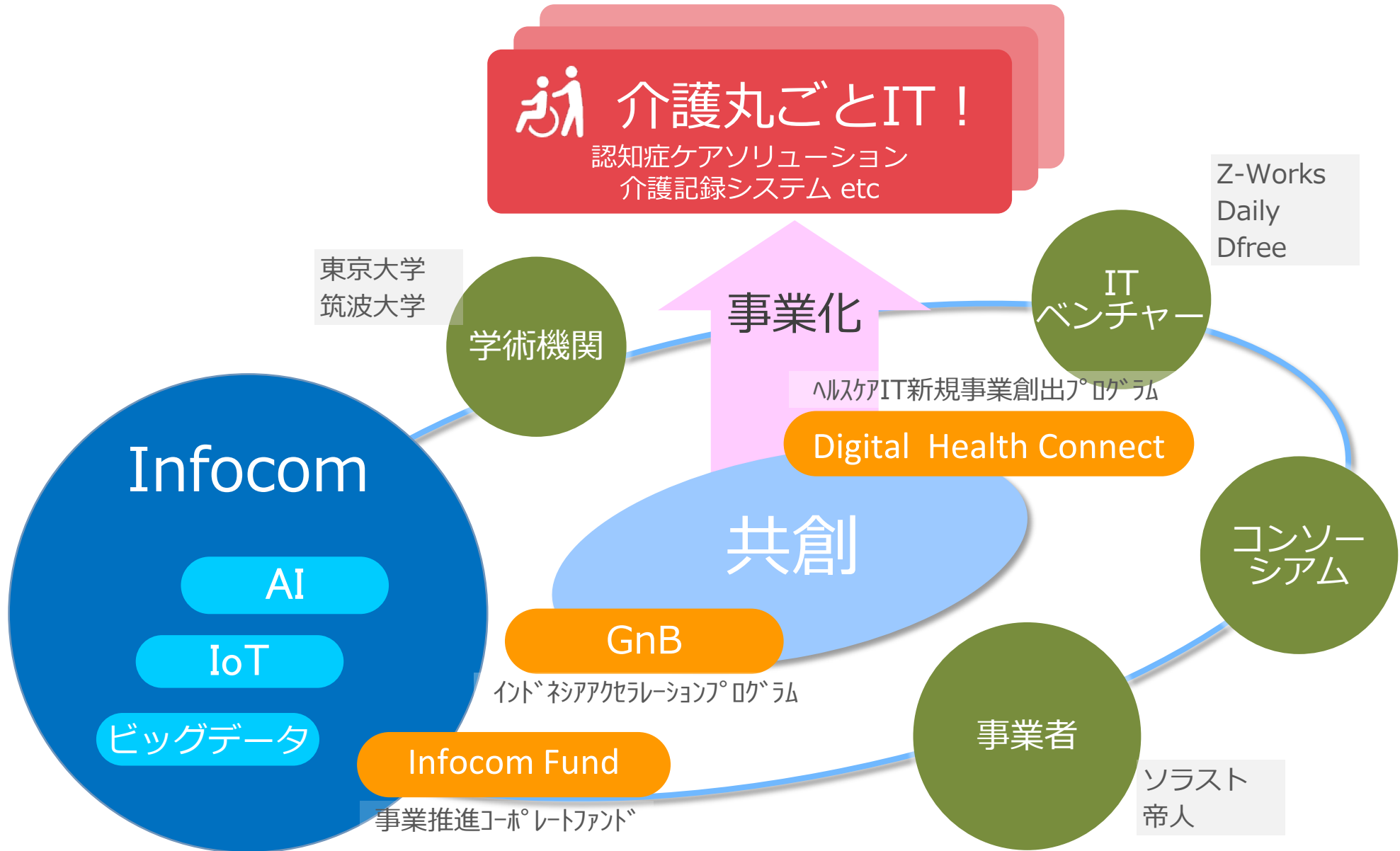
M&A

戦略投資枠200億円を設定

共創による事業創出

AI, IoTを活用したビジネス展開

共創による事業創出イメージ



● 市場推移を上回る成長で、トップシェア確立を目指す。

1. 最新IT技術による機能強化

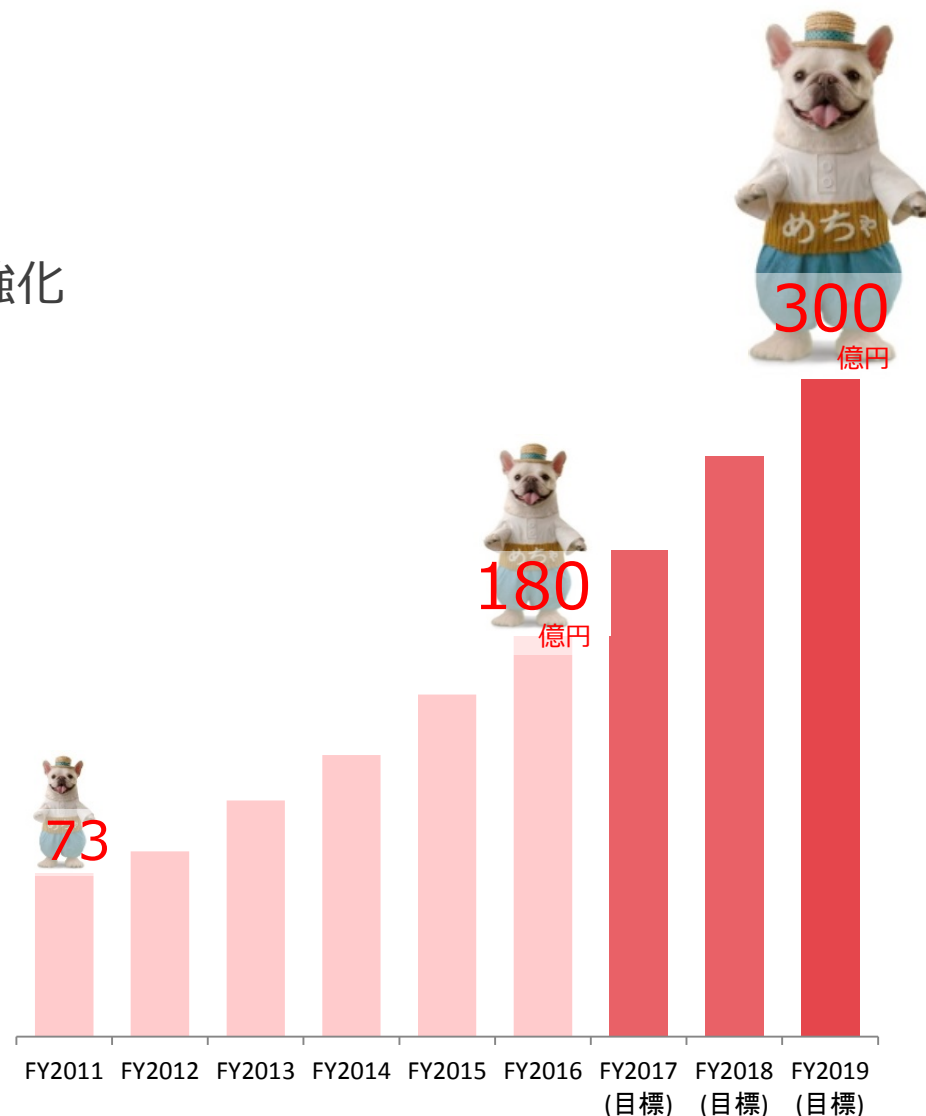
- ・ AI技術の適用
- ・ システム強化による品質向上、セキュリティ強化

2. 導線の強化 ⇒ 会員数拡大

- ・ SEO対策による検索流入（入会）の拡大
- ・ ネット広告の効率最大化
- ・ 決済手段の多様化

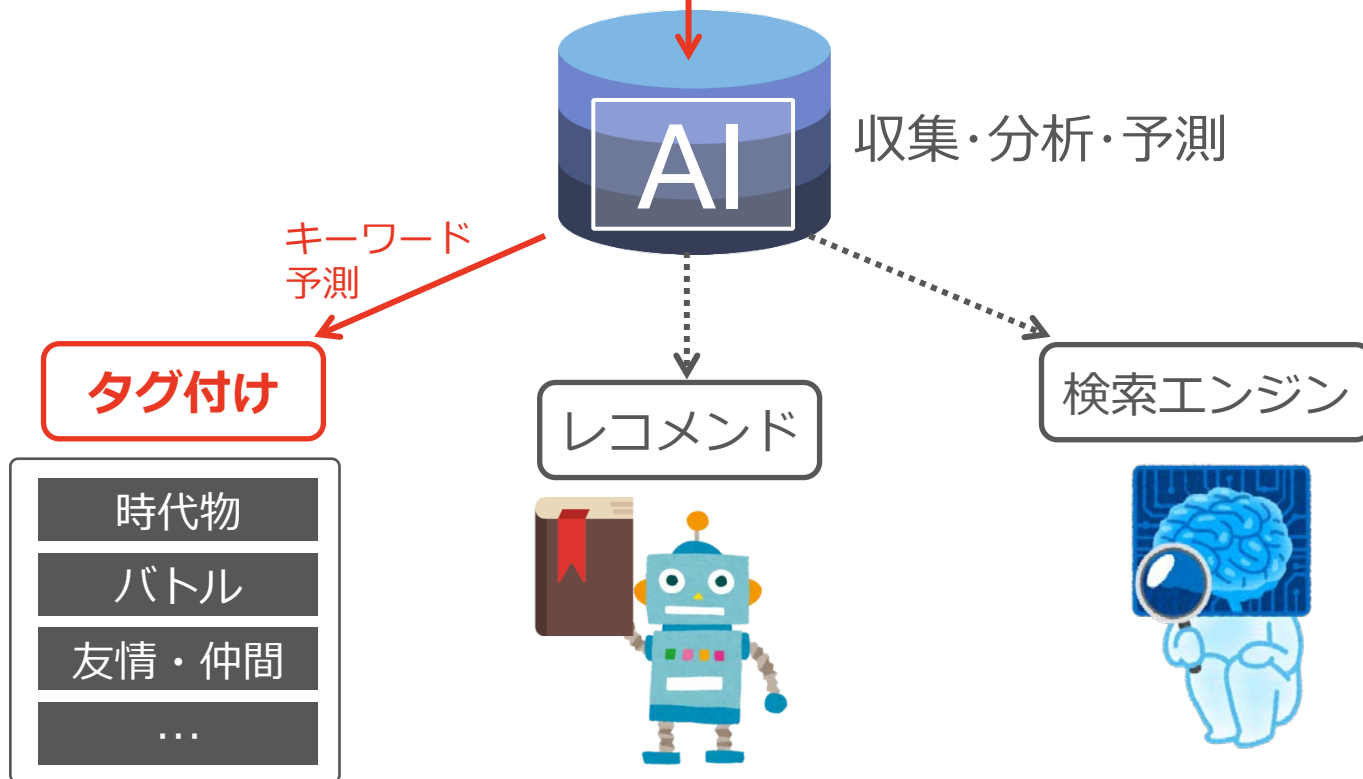
3. ユーザーエクスペリエンスの向上

- ・ タテ読みスクロール、独占先行配信
- ・ 作業プロセス見直しによる早期配信
- ・ ユーザー嗜好に応じた画面構成、表示形式、レコメンド機能等

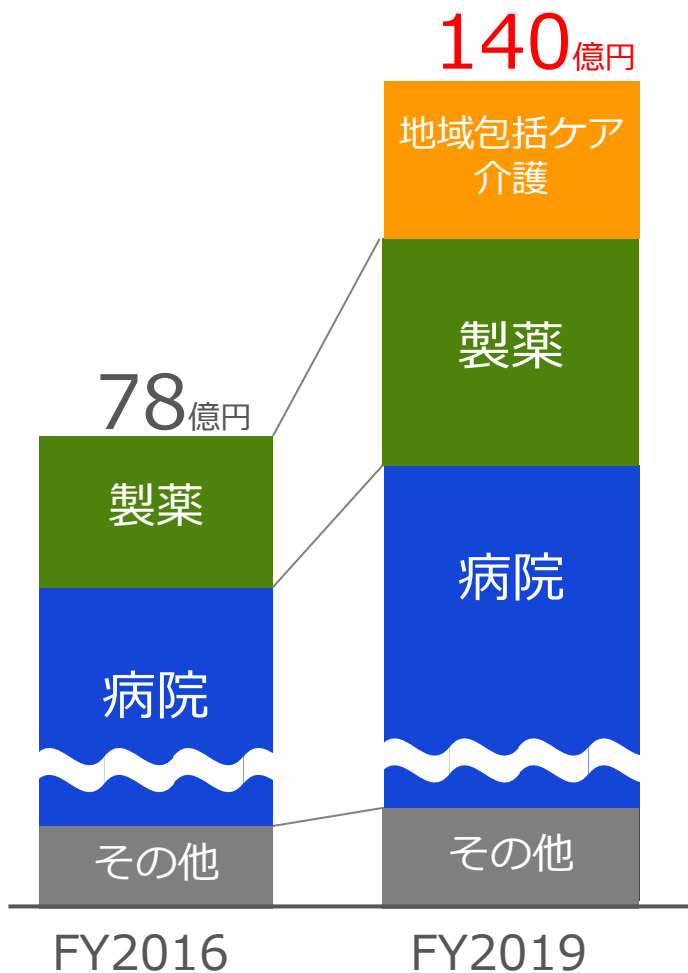




うらめしや(C)魔木子/双葉社
オキテナムル(C)連打一人/双葉社
陽炎の辻 居眠り磐音(C)かざま鋭二/佐伯泰英/双葉社
この世界の片隅に(C)こうの史代/双葉社
大奴隷区 君と1億3千万の奴隷(C)オオイシヒロト/岡田伸一/双葉社
ドクムシ(C)八頭道尾/合田堂冬/双葉社



- 地域包括/介護領域への注力でヘルスケア事業を140億円規模へ成長



1. 地域包括ケア・介護領域でのプレゼンス確立 (20億超へ)

- ・ 介護丸ごとIT!の推進
- ・ 介護プラットフォームサービスの立上げ

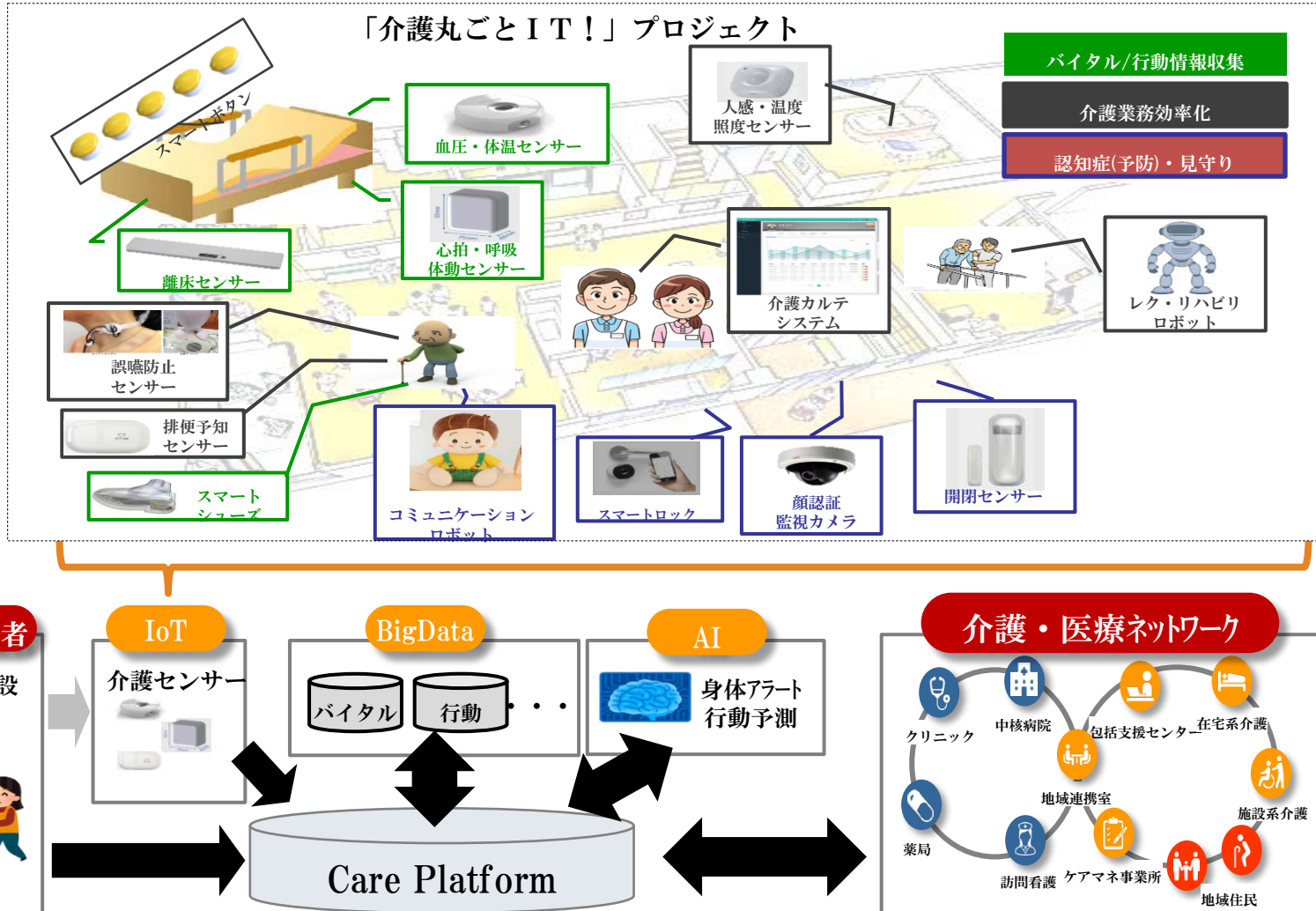
2. AI、IoTを使った新規ヘルスケアサービス

3. 病院・製薬企業向けのラインナップ拡充

- ・ 病院向けは、手術・看護部門向けに注力展開
- ・ 製薬企業向けは、製販一体化による成長加速

成長のシナリオ ヘルスケア事業 介護丸ごとIT!

- 介護丸ごとIT! を推し進め、介護プラットフォームサービスの展開へ





2017年3月期 決算



中期経営計画（2017年4月～2020年3月）



2018年3月期 業績予想

2018年3月期 業績予想 (連結)

(単位：億円、%)

	2017年3月期 実績			2018年3月期 予想				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減額 (通期)	増減率 (通期)
売上高	193.3	224.3	417.6	205.0	255.0	460.0	+42.4	+10.1
営業利益 (営業利益率)	16.1 (8.3)	31.6 (14.1)	47.7 (11.4)	19.0 (9.3)	34.0 (13.3)	53.0 (11.5)	+5.3	+11.0
EBITDA	21.0	37.4	58.4	25.0	40.0	65.0	+6.6	+11.3
経常利益	16.2	32.3	48.5	19.0	34.0	53.0	+4.5	+9.2
親会社株主に 帰属する 当期純利益	10.4	22.2	32.6	19.0 [*]	21.0	40.0	+7.4	+22.7
1株当たり 当期純利益(円)		119.28			146.29		+27.01	+22.7
ROE (%)		14.6			16.3		+1.7	

* データセンター売却による特別利益を含む

ITサービス・セグメント業績予想（連結）

（単位：億円、％）

	2017年3月期	2018年3月期 予想		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	224.1	235.0	+10.9	+4.9
ヘルスケア	78.1	90.0	+11.9	+15.2
営業利益 (営業利益率)	19.9 (8.9)	21.0 (8.9)	+1.1	+5.5

- ◆売上高：ヘルスケアの回復が寄与し増収
- ◆営業利益：ヘルスケアの増収により、地域包括ケア/介護領域向け事業や、AI/IoTを活用した新規ビジネスへの先行投資による影響を吸収し増益

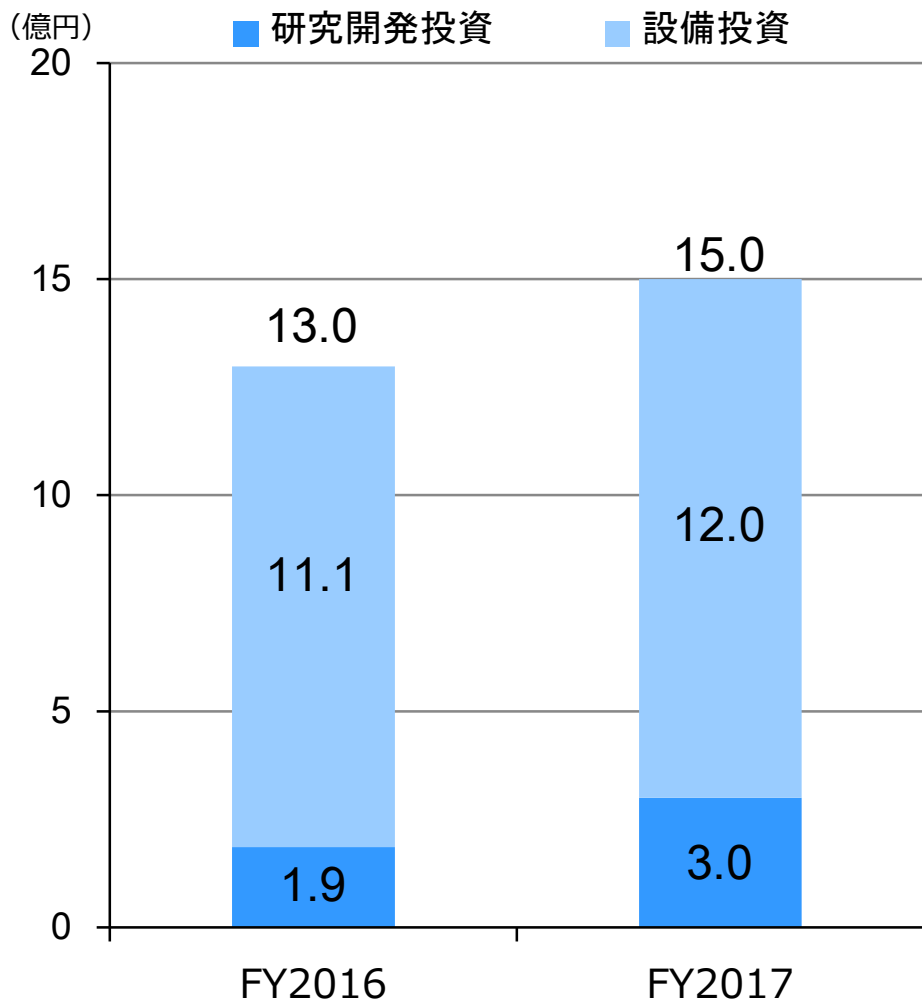
ネットビジネス・セグメント業績予想（連結）

（単位：億円、％）

	2017年3月期	2018年3月期 予想		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	193.5	225.0	+31.5	+16.3
電子コミック	180.0	210.0	+30.0	+16.7
営業利益 (営業利益率)	28.0 (14.5)	32.0 (14.2)	+4.0	+14.3

- ◆売上高：電子コミックは210億円を目指す
- ◆営業利益：電子コミックの事業拡大により、AI活用、データ分析やSEO対策に加えシステム強化の投資を吸収し増益

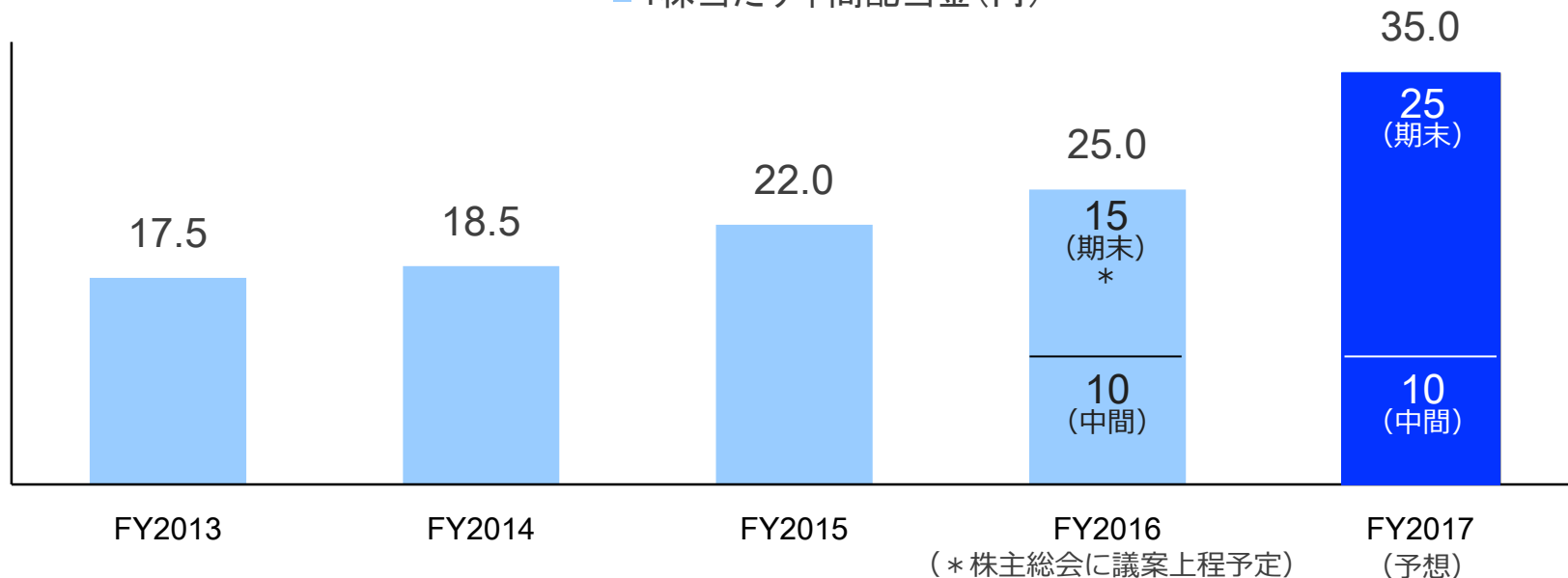
投資計画（資本投資以外）



主な内容		(億円)
設備投資	電子コミック	12.0
	病院向けシステム	
	地域包括ケア領域	
	IoT領域	
	GRANDIT	
研究開発投資	その他	3.0
	AI等、新技術開発（全社研究）	

株主還元

■ 1株当たり年間配当金(円)



1株当たり 当期純利益	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016 (*株主総会に議案上程予定)	FY2017 (予想)
	73円98銭	79円43銭	26円64銭	119円28銭	146円30銭

(注) 当社は、2013年10月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。
株式分割前の1株当たり年間配当金及び1株当たり当期純利益は株式分割を考慮した数値に修正しています。

- ◆ 配 当 : 2018年3月期は中間配当10円、期末配当25円、合計の年間配当金を35円と予想 (配当性向23.9%)
- ◆ 株主優待 : 2017年9月30日現在の株主名簿記載の1単元以上保有株主様を対象に実施予定

インフォコム株式会社 広報・I R室

TEL : 03-6866-3160 Email : pr@infocom.co.jp



本資料は、当社の会社説明・業績説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券に対する投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には数値を億円単位で記載しています。そのため、同数値を用いて計算した場合、一部の経営指標及び増減額や増減率が本資料に記載の数値と異なる場合があります。

本資料は一部を除き2017年3月31日現在のデータに基づいて作成しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。

本資料に記載された意見や予想等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性や完全性を保証、約束するものではなく、また今後予告なしに変更させていただくことがあります。